

【マネースクエア】 FX/CFD の注文管理ツール「トラリピ®」、ブランドロゴを リニューアル

～ブランドイメージを一新。資産運用をより身近で「手ごたえ」のある体験へ～

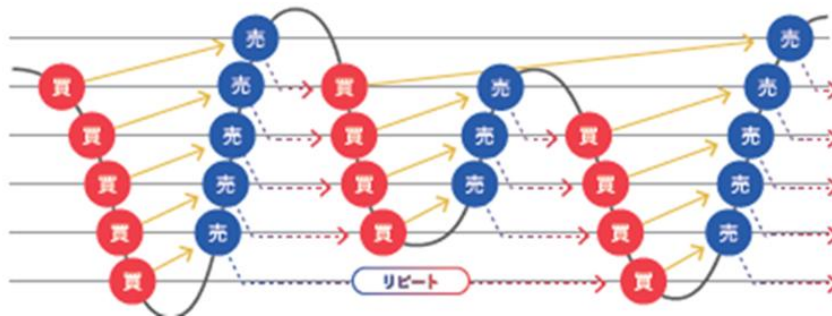
2024 年 12 月 18 日

「毎日が財産になる」をコーポレートスローガンに、中長期的な資産形成環境をご提供する株式会社マネースクエア(本社:東京都港区、代表取締役会長兼社長:相葉 斉、以下「当社」)は、2024 年 12 月 21 日(土)に FX/CFD の特許取得済注文管理ツール「トラリピ®(トラップリピートイフダン®)」のブランドロゴをリニューアルいたしますのでお知らせいたします。



■ ロゴリニューアルの背景

「トラリピ®(トラップリピートイフダン®)」とは、予測した価格の幅に新規注文と決済注文を複数設定し、成立した後は自動的に注文をリピートする、FX/CFD 運用におけるオリジナル注文手法です。マネースクエアHD が特許を取得しております。



【動画】90 秒でわかるマネースクエアの独自注文「トラリピ®」

<https://www.youtube.com/watch?v=voGel4BdvV8>

昨今、様々な金融商品の登場により、投資への意識や運用スタイルに大きな変化が起こっている日本の資産運用環境を背景に、トラリピのもつ優れた機能やベネフィットだけでなく、その根源にある「お客様に寄りそう資産運用パートナーでありたい」という想いをお届けしたいということが、今回のリニューアルのきっかけとなっております。

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

株式会社マネースクエア 経営企画部 竹島・大里

TEL: 03-3470-5082 e-mail: press@m2j.co.jp

■ ロゴデザインコンセプト

値動きに合わせて小さな売買をくり返す機能。そして毎日積み上がる、たしかな手ごたえ。

トラリピの機能と独自性を頭文字 T に込め、積み上がるイエローラインと信頼を表すネイビーでデザインしております。

■ 新タグラインについて

たしかな手ごたえ、着々と。

トラリピによる資産運用は、その運用結果のみならず投資そのものを身近に感じて楽しみ、成長を実感できる“手ごたえ”のある体験であってほしい、という願いをこめて言語化いたしました。

新しいロゴマーク及びタグラインは株式会社 FIELD MANAGEMENT EXPAND (以下 FMX) により制作されました。

ブランドステートメント・タグライン: FMX クリエイティブディレクター/コピーライター 松井 一紘氏

ロゴマーク: FMX アートディレクター/デザイナー 尾坂 圭介氏

■ 商品ロゴ/アプリアイコン等の変更について

ロゴリニューアルに伴い「トラリピ FX/CFD 総合口座」の商品ロゴやトレードアプリ等のデザインも刷新し、新たなブランドイメージに基づくサービスを提供してまいります。

【トラリピ FX/CFD 総合口座ロゴ】



【トレードアプリアイコン】



■ ブランドロゴリニューアルを記念してキャンペーンを開催

2024 年 12 月 21 日(土)から 2024 年 12 月 31 日(火)の期間中、マネースクエア公式 X(旧 Twitter) アカウント (@MONEYSQUARE_inc) にて記念キャンペーンを開催いたします。ロゴリニューアルの日であり、トラリピが誕生した「トラリピの日」でもある“12 月 21 日”にちなみ、条件を達成された方から抽選で 1,221 名様に Amazon ギフトコード(300 円分)をプレゼントいたします。

詳細は「トラリピ | マネースクエア公式 (@MONEYSQUARE_inc)」をご覧ください。

https://x.com/MONEYSQUARE_inc



■ 株式会社マネースクエアグループについて ―感謝と共に、お客様と未来へ。―

2002 年のグループ創業以来、「資産運用としての FX」を追求し、業界に先駆けた分別管理信託や低レバレッジの推奨など、中長期的に外貨運用に取り組むためのスキームを提供しています。

当グループ特許の注文管理ツール「トラリピ®」の開発や、それを使いこなすための投資家教育の拡充、注文を安定して支える強固なシステム技術の保持など、常にお客様の視点に立ち、お客様が本質的に求めるものを提供し続けています。

創業から 22 年。今までもこれからも変わらず、お客様とともに歩みながら豊かな社会づくりに貢献していきます。

【会社概要】

会社名：株式会社マネースクエア（マネースクエア HD 100%子会社）

所在地：東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー40 階

代表取締役会長兼社長：相葉 斉

グループ創業：2002 年 10 月

事業内容：FX/CFD 取引

金融商品取引業 関東財務局長(金商) 第 2797 号

【加入協会】日本証券業協会 一般社団法人 金融先物取引業協会

【マネースクエア 公式サイト/アカウント】

公式サイト <https://www.m2j.co.jp/>

公式 SNS アカウント：

YouTube <https://www.youtube.com/@MONEYSQUARE>

X(旧 Twitter) https://x.com/MONEYSQUARE_inc

Instagram https://www.instagram.com/moneysquare_inc

LINE <https://page.line.me/hie8336c?openQrModal=true>

■ 当グループサービスに関する注意事項

取引開始にあたっては契約締結前書面をよくお読みになり、リスク・取引等の内容をご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願いいたします。

当社の店頭外国為替証拠金取引、店頭 CFD 取引および取引所株価指数証拠金取引は、元本および収益が保証されているものではありません。また、取引総代金に比較して少額の資金で取引を行うため、取引の対象となる金融商品の価格変動により、多額の利益となることもありますが、お客様が差し入れた証拠金を上回る損失が生じるおそれもあります。また、各金融市場の閉鎖等、不可抗力と認められる事由により店頭外国為替証拠金取引、店頭 CFD 取引および取引所株価指数証拠金取引が不能となるおそれがあります。

店頭外国為替証拠金取引、店頭 CFD 取引における取引手数料は無料です。

取引所株価指数証拠金取引における委託手数料は注文が成立した日の取引終了後の値洗い処理終了時に証拠金預託額より、新規および決済取引のそれぞれに徴収いたします。手数料額は、通常 1 枚あたり片道 303 円(税込)、NY ダウリセット付証拠金取引および NASDAQ-100 リセット付証拠金取引は 1 枚あたり片道 33 円(税込)です(ただし、建玉整理における委託手数料は無料です)。

当社が提示するレートには、買値と売値に差(スプレッド)があります。流動性が低くなる場合や、天変地異または戦争等による相場の急激な変動が生じた場合、スプレッドが広がる場合があります。

店頭外国為替証拠金取引に必要な証拠金額は、個人のお客様の場合、取引総代金の 4%以上です。法人のお客様の場合、取引総代金に、金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの証拠金率（為替リスク想定比率）を基に当社が算出した証拠金率を乗じた金額となります。為替リスク想定比率は、金融商品取引業等に関する内閣府令第 117 条第 27 項第 1 号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。なお、証拠金率（為替リスク想定比率）は変動いたします。店頭 CFD 取引に必要な証拠金額は、取引総代金の 10%です。取引所株価指数証拠金取引に必要な証拠金額は、商品ごとに当社が定める 1 枚あたりの必要証拠金の額に建玉数量を乗じる一律方式により計算されますが、1 枚あたりの必要証拠金額は変動いたします。